

(様式3)

外国人児童生徒等教育アドバイザー派遣結果報告書

都道府県名	茨城県	市町村名	古河市	大学名	
派遣日	令和3年 1月 19日(火曜日) 13:30~14:30 研修会会場等準備と事前打ち合わせ 14:30~15:10 講義1 15:15~15:55 講義2 16:00~16:30 ワークショップ ※派遣当日の日程を詳細に記入してください。 ※派遣当日の次第、研修実施要項・日程表等、日程の詳細が分かる資料を添付してください。				
実施方法	※いずれかに○をつけてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 遠隔				
派遣場所	茨城県 古河市 古河市役所 古河庁舎204会議室				
アドバイザー氏名	市川 昭彦				
相談者	古河市内日本語指導加配校対応教員(6名) 古河市教育委員会日本語指導員(2名)、指導主事(1名)				
相談内容	加配校対応教員に対して 日本語指導が必要な児童生徒を対象とした「特別の教育課程」の編成と実施について  教育委員会の日本語指導担当者に対して 加配校対応教員にどのような助言指導を行っていけばよいか。				
派遣者からの指導助言内容	加配校対応教員に対して 外国人児童生徒受入れの手引(改訂版)を使って、現在の受け入れ状況とその課題について 個別の指導計画作成にあたってのDLAを使った日本語能力の把握について 実際の指導を行うためのJSLカリキュラムについて 特に学びにつなげるAU(文型)について これからの外国につながる子どもたちへの日本語担当教師の役割について(まとめ)				
相談後の方針の変化、今後の取組方針等	教育委員会の日本語指導担当者としては、加配校対応教員が取り組むべき課題を教えていただいたので、その課題について加配校対応教員が研修できる場を提供していく。またDLAに関しては、委員会のDLA担当者と連携を取って児童生徒の日本語能力のより正確な把握に取り組んでいく。				

(様式3)

1枚にまとめる必要は、ありませんので、詳細に記載願います。なお、本報告書の内容は、文部科学省ホームページで公開いたします。